



たくさん
の
ありがとう
を
伝えたい

I Want To Say
A Lot Of
THANKS

生活支援事業所「ほっくら」から
寄贈のお願い

生活支援事業所「ほっくら」や放課後等デイサービス事業所「ほっくら」利用者の作業となる「ウエス作り」ですが、皆様から頂いていたタオルの在庫が底を突いてしまいました。ご家庭で不要になった古いフェイスタオルやバスタオル、肌着などはありますか？<総50%~100%>であればタオルシーツでも大丈夫です。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

就労支援事業所「すてっぷ」から
寄贈のお願い

就労支援事業所「すてっぷ」の利用者さんの作業となっている給食等での食器洗いで使用する「食器用洗剤」。布巾等の洗濯に使用する「洗濯用洗剤」を募集しております。ご家庭で不要な洗剤がございましたらご寄付いただけますでしょうか。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

能登半島地震
災害支援募金
ご協力のお願い

とむての森では、元旦に発生した能登半島地震支援募金活動を行っています。ベーカリーカフェ ローフ店舗に募金箱を設置しております。パン・雑貨等をご購入の際には、ご協力をよろしくお願いいたします。頂きました寄付金は、日本財団様を通じて全額寄付いたします。皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

お願い復活
お米券 or
商品券
お願いします

寄贈のお願いを一時ストップさせていただくほど、皆様からたくさん頂いたお米券。約2年もの長い期間に渡り給食提供の現場を助けて頂きました。皆様のご支援に心から感謝申し上げます。そのお米券が残りわずかとなってまいりました。物価高騰が続く中、大変心苦しいお願いですが、ご家庭で使われていないお米券や商品券などはございませんか？どうかご協力をよろしくお願いいたします。

皆様からたくさんのご寄付をいただきました。
ご協力に感謝し、大切に使わせて戴きます。
ありがとうございました。

●西川涼太様 アルミ缶、洗剤、ウエス、
トイレットペーパー、ティッシュペーパー

●三輪久美子様 アルミ缶

●ときわホルモン様 台所用洗剤、トイレットペーパー

●柴山ひみ子様 アルミ缶

●乾夏樹様 トイレットペーパー、ティッシュペーパー

●三田昭二税理士事務所様 バレンタインデー用お菓子

●瀬口春華様 トイレットペーパー、ティッシュペーパー、アルミ缶

●中川匠様 台所用洗剤

●上村裕子様 お菓子、カレンダー(アトリエ資料)

●高橋朋幹様 アルミ缶

とむて通信の
発行について

日頃より、とむての森の活動にご支援、ご協力を頂きありがとうございます。さて、皆様すでにご存じかと思いますが、2024年秋以降に、郵便料金値上げについての報道がありました。とむての森では、会員の皆様に定期的に活動報告をすることが重要な考え方から、会報を毎月お届けすることにこだわってきました。今回の報道（普通郵便が現在の84円から110円（約30%値上げ）を受けたことを契機に、経費の捻出以外にも、活動報告のあり方や手段、スタッフの業務負担軽減等も含めて検討を続けた結果、隔月での配信に切り替える決断をいたしました。毎月会報を楽しみにしてくださっていた会員の皆様には心よりお詫び申し上げます。これからも会報やSNSを活用して、より良い活動報告を続けられるようスタッフ一同頑張りますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

【※令和6年度以降の会報は原則、奇数月（5・7・9・11・1・3）の6回の配信となります。そのため、放課後等デイサービス事業所の予定表は、別配布になる月もございます。皆様のご理解、ご了承をお願いいたします。】

(2024/01/16~02/15現在)

●阿部佑子様 洗濯洗剤

●安藤初男様 バナナ

●白石由美様 トイレットペーパー

●小椋逸様 ウエス

●江川俊一様 会員（議決権なし/寄付金なし）



誰もが地域であたりまえに暮らせるために
TOMUTE MAGAZIN
<https://tomutenumori.or.jp>
2024 YEAR
MARCH
No.228



回、奇数月になります。(P8詳細) 郵送料
含めて物価高騰のため、発行回数を抑制していくことになりました。大変心苦しいのですが、ご理解をいただければ幸いです。とむての森では引き続き経費の適正化を進めながら、事業の再構築や新分野への挑戦も含めて検討と実践を続けてまいります。今後ともご理解とご協力をいただければと思いますのでどうぞよろしくお願いします。

特定非営利活動法人とむての森
代表理事 平賀貴幸

photograph: 就労支援事業所「すてっぷ」【網走研修旅行】



Long-awaited study tour 待ちに待った研修旅行

就労支援事業所「すてっぷ」文：荒谷晴日

春の陽気が感じられるこの頃ですが、少し時期を振り返りまして…1月下旬に待ちに待った一大イベント！数年ぶりの研修旅行（場所は網走）が実施されました。今月号はその様子を少し簡単にお伝えしようと思います。

研修旅行のスケジュール

- ① 午前中は通常のお仕事
(ソワソワしながら取り組みました)
- ② 楽しみな給食を食べて、いざ出発！
(いつもより皆食べるのが早い！準備も早い！)
- ③ 日帰り温泉でまったり
(網走湖荘で露天風呂とサウナ体験)
- ④ 道の駅でお土産
(やっぱり定番の白い恋人！&ご当地限定グッズ♪)
- ⑤ ホテルにチェックイン
(ドキドキな部屋割り発表！)
- ⑥ 居酒屋で宴会 & ピンゴゲーム
(アルコールもOK！なんと念願のアルコールデビューする方も！)
- ⑦ 夜更かしカラオケ
(おつまみ付き！)
- ⑧ ホテルでのんびりして就寝
(疲れもあり、すぐにスヤスヤ寝息が聞こえています)

と盛りだくさんの内容を計画させて頂きました！しかし、帰って来る日が荒天予報だった為、保護者の皆さんには大変ご心配をおかけしてしまいました。皆さん、研修旅行に行くことが決まった日から話題に出さないことは無かったように思います。旅行当日も各々ソワソワしてしまい、午前中の作業がなかなか進まないということがありました。そこは大目に見ていて（笑）「とても楽しかった」「次回の旅行先はどこですか？」等の感想が聞こえ、スタッフ一同安心しました。お友達同士の同室での宿泊練習も貴重な体験になったかと思います。また、今回の旅行に参加されなかったメンバーさんは作業所のお留守番を任せて、通常とは異なるスケジュールで頑張ってもらいました。まず分解作業では、いつも以上にレベルアップした個数を集中的に行ってもらい、創作活動では普段よりも人数が少ないとても集中できる環境で行なうことで、達成感のある作業になったかと思います。また来年度も様々なイベントを計画しておりますので、乞うご期待ください。



とが増えたと思うので何度も来てくれている人が増えている…はず…）金曜日に焼いている全粒粉のパンは購入する方がみんな『おいしかった！』と言ってくれる人気商品で、作っている職人も『今までで一番かもしない。』と言ふくらいのものですので、運よく見つけた方はぜひ手に取って見て下さい。サンドイッチを作る人、お弁当の盛付けをする人。自分の作った商品が売れ、『美味しいよ。』なんて声をかけられた次の日には気合十分の準備万端で用意しています。作る人も喜んで来てくれるお客様にも楽しんでもらえるよう、ちょっとめずらしい商品を作ったりもします。インスタグラムやフェイスブックで新商品などその日の様子が観られるので時間のある時にぜひフォローをお願いします。

卒業や入学を控えるこの時期は、親子で来るお客様をよく見かけるようになります。大きく環境が変わるのはないけれど、やっぱり口一つもそんな時期が来ることがあります。そんな時はできるだけいつも通りにいますが、なんとなくいつも違うなあと感じることもあるようで、ちょっと疲れてしまう人もいる様です。変化に負けずに乗り越えて成長したと言えるくらいになりました。バレンタインデーも終わり、ホワイトデー！その前に雑祭りとイベント事はそこそこあります。進級や進学を控えている家庭は大変な時期でそれどころではないかもしれません。最近パンの売れ行きが好調なローフです。日替わりのお弁当やサンドイッチをみんなで今まで以上に頑張って作っています。ライ麦パンやフランスパンを自分で作ってくれる方も増えたような気がします。（私がお客様とお話しするこ



More customers when you talk to them??
話すと増えるお客様？？

ベーカリーカフェ LOAF
文：戸井田修一



What you can do now
今できること。
みんなの畑 こんね 文: 佐藤千鶴子



うか。こんねメンバーも春の畑作業に向け準備を始めています。この時期になると種屋さんから新しい本が届くのでまずは種選び。本と一緒に見ながら、「メロンにスイカもいいよね!」「花豆は絶対!」と言うメンバーもいれば、「今年はひまわりかな!」と野菜よりもきれいな花を選ぶメンバーもあります。でもやっぱり定番のミニトマトにキュウリにナスでしょうか。人気のトウモロコシも忘れずに注文したいと思います。他にもこの時期の作業といえば、除雪作業もあります。この作業にも慣れているメンバーですが、気温が高くなると雪も重くなるのでいつも以上に力が必要となります。それでも、スコップで少しづつ雪をすくい、雪山に捨ててくれます。この除雪作業も嫌がらずに行ってくれています。除雪作業は一人より二人。二人より三人なので、嫌がらず作業してくれるメンバーに感謝です。汗だくになりながらも楽しそうに取り組んでいる姿に、いつも成長を感じています。本格的に畠の作業が始まるともう少し。今出来る事をメンバー皆と一緒に力を合わせて頑張りたいと思います。



Spring will soon be here,
so why not get a little fancy?
もうすぐ春ですねえ、
ちょっと気取ってみませんか?

ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」文: 庵野杏介



choose by oneself 自分で選ぶ

移動支援事業所「とろっこ」文: 豊嶋泰輔



前回2月号のタイトルは『自分で褒美』でした。今回は『自分で選ぶ』ということで、“自分で”ばかりでうるさく感じるかもしれませんがどうかご了承ください。というのも現在、当法人内の移動支援の主な利用者さんは成人が大半となっています。その方々が就労支援や生活支援などを受けながら、定期的な余暇活動の一環として移動支援サービスが組み込まれているわけですが、支援員として注意したいのはこちらが一方的にサービスを提供しないということです。利用者さんが希望を持ち、選択し、それを実現できるようにお手伝いする立場であるので、そこには自ずとコミュニケーションが生まれます。利用者さんの「〇〇したい」「〇〇に行きたい」から出発して、では時間はどうする?お金はある?具体的に何をする?など都度ご本人と話し合って決定しています。正直、担当となった当初は色々と声掛けや手をかけ過ぎたような気がします。しかし、傍で見守ることも時に大事だと感じる今日この頃です。考えたり悩んだりする利用者さんのその過程を蔑ろにするわけにはいきません。その方に必要な情報さえ提供すれば、計算したり、整理したり、予定を立てたりと自分で道を決められる方も多いことがわかりました。はじめは時間がかかるかもしれません、許される範囲内で私も一緒に時間をかけて悩みたいと思います。そして自ら選択し、決めた道がご本人の余暇活動の充実や満足感につながれば何よりですし、さらに将来に向けての経験になればそれに越したことはありません。この2年間で利用者さんのイキイキとした“いい顔”を沢山見てきました。今後もそうでありますように。この節目に気持ちも新たにして。



Know and learn from welfare information.
**福祉の情報から
知る・学ぶ**

生活支援事業所「ほっぷ」文: 喜多村恒夫



とむつの森の本部事務所には、毎日のように福祉に関する情報が届きます。新事業所の開設のお知らせ、学習会や研修会の案内、福祉団体の情報誌など様々です。情報の共有のために毎回スタッフに回覧されていますが、私が密かに楽しみにしている月刊誌があります。それは全日本手をつなぐ育成会と発刊している「手つなぐ」です。HPからその歴史を簡単にご紹介します。「任意団体で、知的障害者とその家族を支援するための活動を行う民間団体の連合体です。知的障害者を持つ母親3人が提唱し、1952年7月19日に精神薄弱児育成会(別名手をつなぐ親の会)が設立されました。1995年に差別的な言葉を除き、全日本手をつなぐ育成会と改名されます。国際育成会連盟(Include International)や国連などの代表機関との連絡、障害者の雇用・差別禁止・バリアフリーなどに関する法令化に向けた運動を行い政府への助言などマクロ的な活動を行っています。近年ではノーマライゼーションの観点から住み慣れた家、まちで暮らすことを志向するようになっています。また、賛助会員向け機関紙の発行、政策動向等の情報発信などの活動を行っています。北見市にも育成会組織があり、昨年は障がい者の模擬投票研修会や施設見学会、療育イベント「映画館へGO!」などの行事も開催されました。私が関心を持ち皆さんに紹介したいと思ったのが、2022年11月号の特集記事「グレープホームについて」でした。紙面の都合上、次回にしたいと思いますが、卒業後に社会人として活動し、その後に考えなければならない大切な課題です。

Before graduation... 卒業を前に...

放課後等ディーサービス事業所「ぱっくる」
文：田中豪樹

今年度もアッと言う間に過ぎて年度末の3月になってしまいました。今年、卒業する子ども達は、小学一年生の頃から知っている子ども達で、成長を間近で見てきたこともあり、昔は○○だったのに今では○○が出来るようになっているところを見てきた分、喜びも寂しさも一入です。料理や清掃などの技術面はもちろん、言葉遣いや精神面の成長も見られま



今年もはや3か月目に入りましたね。2月が終り、暦の上では春が近づいてきました。この号が皆様の手に渡る頃には、少しずつ暖かくなっています。今までどうか…？自分は毎年2月が一番寒い時期だなと感じています。さて、そんな2月のにんぐるに、寒さも吹き飛ばす恒例のイベントがあります。そう、節分です。みんなが下校して集まつた屋下がり、突如としてこうえんハウス（にんぐる）に鬼がやってきました！！最初は驚いていた子どもたちも、みんな一生懸命に豆まきをして鬼退治をしています。最初は「うお」とうめき声をあげていた鬼もみんなの熱量に負け、「参った！」と降参。最後は鬼も入りみんな仲良く記念撮影を行いました（一笑）。諸説ありますが、節分の豆まきとは邪念を表す「鬼」を追い払い、一年の無病息災を祈るものとして今日まで続いてきたものなのです。豆まきも「魔（鬼）を滅する」という「豆」になぞらえた語呂合わせなんでお話もあるようです。さて、3月のにんぐるはどんなことが待つてあるかな？いろいろ楽しみな北山な

Here come the demons!! 鬼が来たぞ！！

放課後等ディーサービス事業所「にんぐる」
文：北山徹

す。昔は調子を崩しがちだった子どもも、今では技術面だけでなく、言葉遣いなども年下のお友達に優しく教えてあげるなど、立派なお兄さん・お姉さんになり、彼ら彼らの成長する姿を見ているとスタッフとして誇らしさを感じているところです。また、子ども達の成長は、一つの時代が終わり、新たな時代の始まりでもあります。今度は一人の社会人として、仕事や新たなお友達、スタッフとの交流を通して、様々な価値観や文化に触れることで、世界が広がっていくのではないかと思います。卒業後のさらなる成長を楽しみにしつつも、残り少ない「ぱっくる」での時間を楽しんでいきたいと思います。



We're almost there... あと少しで...

放課後等ディーサービス事業所「のーむ」
文：小貫美洋

年度替わりの時期になりました。今年度から「のーむ」を利用している子、継続して「のーむ」を利用している子たちも、みんな楽しく過ごすことが出来たと思います。色々な活動や遊びを通して、出来ることが増えたり、達成感を味わえる事でさらに難しい事にチャレンジする場面が多くみられる1年でした。手先、指先を使う工作やジグソーパズルなどがとても上手に出来る様になったり、終わるまで活動に参加できる集中力だったり、とても成長したと思います。卓球スクールは、機械から飛んでくるボールを打ち返しています。ラケットをほとんど動かさないで手首の角度を調整して打ち返したり、全球スマッシュで打ち返そうと大振りしたりとそれぞれみんな楽しんでいる様子でした。飛んでいったピンポン玉を拾うのが楽しいと話す子もいましたが・・・(笑) この時期は、卒業や進学、進級に向けて不安な気持ちになりやすい子もいるので、その点に配慮しながら見守っていこうと思います。



放課後等 ディーサービス の～む 04月

予定表 毎週
日曜・祝日はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
01	バスケットボール	02	脳トレ	03	習字	04
05	身体を動かそう	06	アイロンビーズ	07	自由遊び	08
10	工作(50円)	11	車両スクワール	12	身体を動かそう	13
14	休み	15	脳トレ	16	お話しの日	17
18	お誕生日会(100円)	19	10	11	12	13
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	DVD鑑賞会			

プロフィールボード作り

放課後等 ディーサービス にんぐる 04月

予定表 毎週土・日曜はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
01	DVD鑑賞会	02	津別図書館へ行こう	03	ドライブ	04
05	新聞あそび	06	テープルゲーム	07	粘土あそび	08
10	進学準備のお手伝い(100円)	11	宝探しゲーム(50円)	12	風船・船あそび	13
14	休み	15	車両スクワール	16	身体を動かそう	17
18	お誕生日会(100円)	19	シール遊び	20	DVD鑑賞会	21
23	ボールあそび	24	工作(50円)	25	新聞あそび	26
28	休み	29	DVD鑑賞会	30	塗り絵or迷路	

放課後等 ディーサービス ぱっくる 04月

予定表 土日祝はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
01	SST	02	イースター エッグを100円	03	作業 & Wii	04
07	休み	08	工作(50円)	09	体操 + DVD	10
14	休み	15	卓球スクール	16	学びタイム	17
21	休み	22	お誕生日会(100円)	23	掃除	24
28	休み	29	DVD鑑賞会	30	春のお菓子を作ろう(100円)	